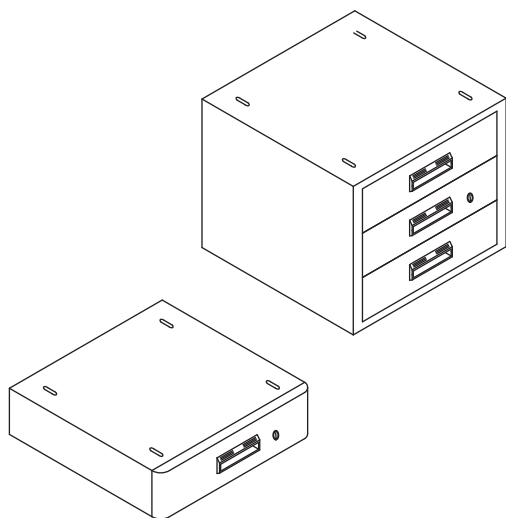


キャビネット

[NKL, WKL, KA, ML]

取扱説明書

この度はサカエ製品をお買い上げくださりましてありがとうございます。
この説明書は、この製品の使い方(使用上の注意事項)について記載しています。ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。
また、この製品を末長くご利用いただくために、この説明書は大切に保存してください。
尚、弊社では安全な製品作りを常に心がけておりますが、ご不明な点がございましたら、下記のお客さま相談室までご連絡ください。



この製品を安全に、また末長くご利用いただくために、次の事項を必ず守って下さい。

△安全上のご注意

- 引出しの等分布耐荷重(引出しに均等に物を入れた場合)は、
NKL、KA、ML…30 kg / 段
WKL…50 kg / 段
※キャビネット全体の均等耐荷重は最大で60 kgとなります。
積載荷重は、耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りすと製品破損の恐れがあります。
- 製品の上に腰を掛けたり、乗ったりしないで下さい。転倒や転落事故の原因となります。
- 引出しはゆっくりと引いて下さい。引出しを強く引きますとストッパー破損の原因になり、抜け落ちる恐れがあります。
- 引出しを引いたまま上から強く押さえたり、重い物を置いたり踏台として使用しないで下さい。故障や事故の原因となります。
- 可動部の間に指を入れますと、指をはさむ恐れがありますので絶対に入れないで下さい。
- この製品を引きずって移動しないで下さい。床を傷つけたり、本体破損の原因となります。
- 本体と床面等にガタツキがあるときは、ライナー等で調整し水平の状態で使用して下さい。
- 転倒防止のため、重い物は下段に入れて置いて下さい。また同時に二つ以上引出さないで下さい。
- この製品を移動するときは、引出しを全て抜き取り、本体を複数でゆっくり持ち上げて行って下さい。乱雑に扱うと破損や事故の原因となります。
- 本体の天井部に直接物を置かないで下さい。
- この製品を第三者に貸すときは、取扱方法を十分に説明して下さい。

◆使用上のご注意

- この製品は、室内または屋内用です。屋外や水のかかるところでは、故障や表面材の損傷の原因となりますので使用しないで下さい。
- 直射日光の当たるところや温度・湿度の著しいところでの使用は避けて下さい。変色や変形の原因となります。
- 製品の上にハンダゴテ等、高温になった機具類、熱い湯のみや加熱したナベ・ヤカンなどを直接置かないで下さい。変色や変形の原因となります。
- 製品を水に濡れたままにしておきますと表面材の損傷の原因となりますので、必ず乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。
- この製品の鍵は盗難防止用ではありませんので、貴重品等は保管しないで下さい。
- 鍵を掛けるときは、全ての引出しを確実に閉めて下さい。閉まっていないと鍵は掛かりません。
- 製品をご使用になる前に鍵番号等は控えて下さい。
- 鍵を紛失した場合は、鍵番号を確認して、購入先を通じてご注文下さい。(有料となります。)
- 消耗部品には寿命があります。可動部などに、異常音等(損耗現象)が発生した場合は、購入店へご相談下さい。
- 特別なご使用をされる場合は、購入店へご相談下さい。
- 製品に不具合が生じたときは、購入店へご相談下さい。

◆サカエ製品全般のお手入れのしかた

通常は乾いたやわらかい布でから拭きして下さい。
汚れが著しい場合は、次の1～3の手順を守って汚れを落として下さい。

- 薄めた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いて下さい。
- 水につけた布をよく絞って、中性洗剤が残らないように拭いて下さい。
- 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取って下さい。

※汚れが落ちない場合は、1～3の作業を繰り返し行って下さい。

※シンナー系の溶剤、アルカリ性の洗剤等は使用しないで下さい。

Sサカエ

大阪市城東区成育5丁目22-9

お客様相談室  0120-575101

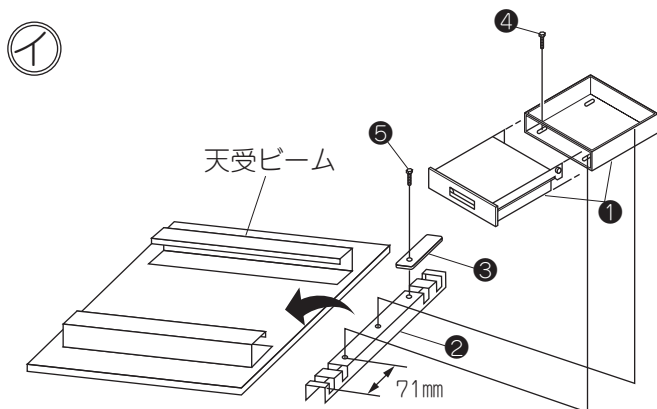
No.401 24K-2

作業台取り付け方法 (軽量作業台KA・KADタイプ除く)

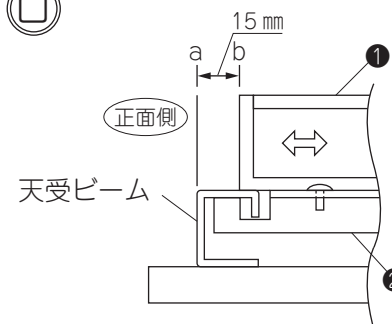
●NKL-S10, S20, S30
10, 20, 30
11, 22, 33
WKL-1
ML-2A, 3A

オプション部品明細

番号	品名	数量
①	キャビネット	1
②	キャビネット吊金具	2
③	止め金具 (D750,900のみ)	2
④	六角アプセットセムス (P-3) M8×18 ℓ	4
⑤	トラス小ネジ (D750,900のみ) M8×12 ℓ	2



① 任意の位置にキャビネット吊金具②を図の様にセットします。奥行750,900タイプは浮き上がり防止のためにキャビネット吊金具の後方に止め金具③とトラス小ネジ⑤で天受ビームとキャビネット吊金具を固定して下さい。さらにキャビネット①の引出しを抜き、キャビネット本体を裏返してキャビネット吊金具の上に置き、六角アプセットセムス④で仮止めます。

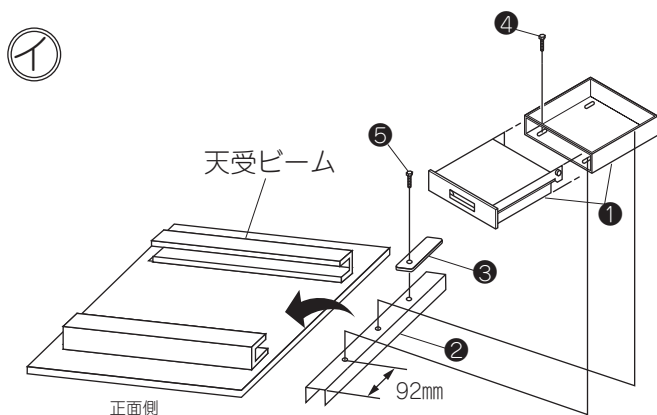


Aタイプ (NKL-11,22,33), WKL-1
Bタイプ (NKL-10,20,30), (NKL-S10,S20,S30)
(ML-2A,3A)

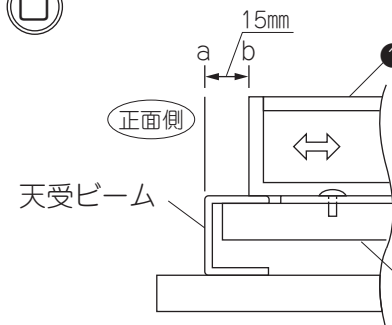
② 取付けるキャビネットがAタイプである場合、キャビネット本体が天受ビームの前面(図のaの位置)に来るように合わせます。またBタイプの場合、天受ビームとキャビネット本体の間を15mm程あけてください(図のbの位置)。そしてキャビネット本体が動かないよう本締めして下さい。その後本体を起こしてキャビネット①の引出しをキャビネットに戻します。

軽量作業台KA・KADタイプの場合

●KA-S10, S20, S30



① 任意の位置にキャビネット吊金具②を図の様にセットします。奥行750,900タイプは浮き上がり防止のためにキャビネット吊金具の後方に止め金具③とトラス小ネジ⑤で天受ビームとキャビネット吊金具を固定して下さい。さらにキャビネット①の引出しを抜き、キャビネット本体を裏返してキャビネット吊金具の上に置き、十字穴付六角ボルト④で仮止めます。



② 本体を図中のb地点に本体の前面が来るように合わせます。そしてキャビネットが動かないよう本締めして下さい。その後本体を起こしてキャビネット①の引出しをキャビネットに戻します。